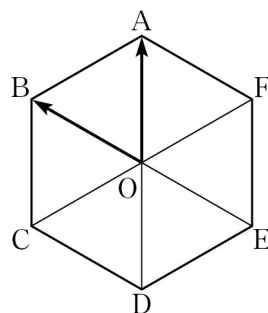


1 右の図の正六角形 ABCDEF の頂点および中心 O を始点, 終点とするベクトルを考える。次のベクトルを答えなさい。

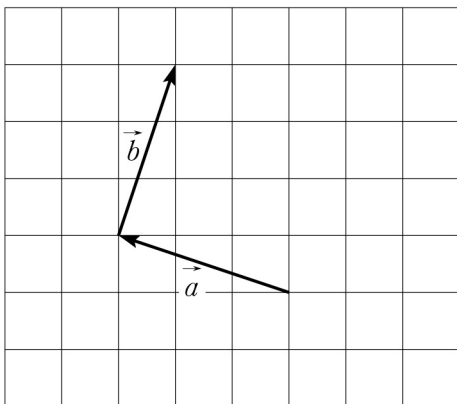
(1) \overrightarrow{OA} に等しいベクトル

(2) \overrightarrow{OB} の逆ベクトル

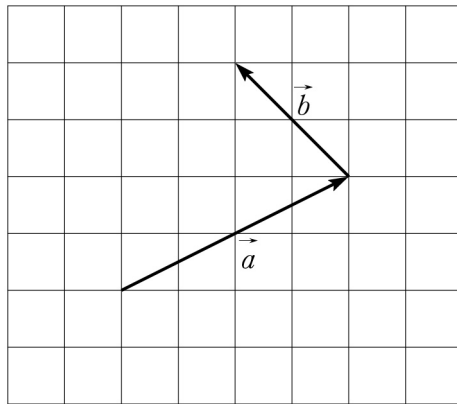


2 下の図で, $\vec{a} + \vec{b}$ を図示しなさい。

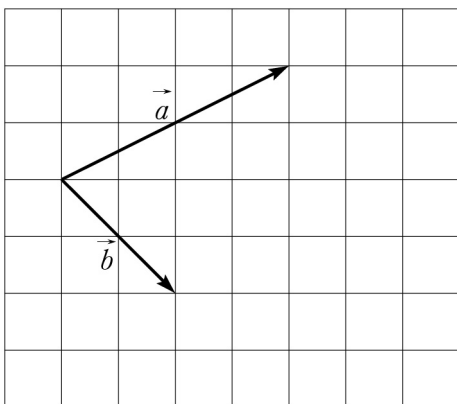
(1)



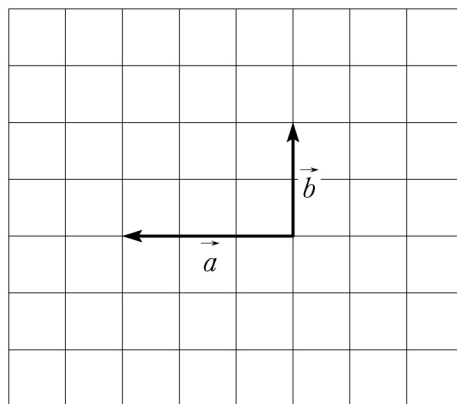
(2)



(3)

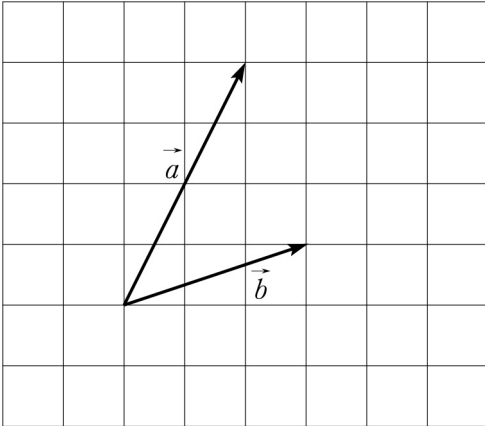


(4)

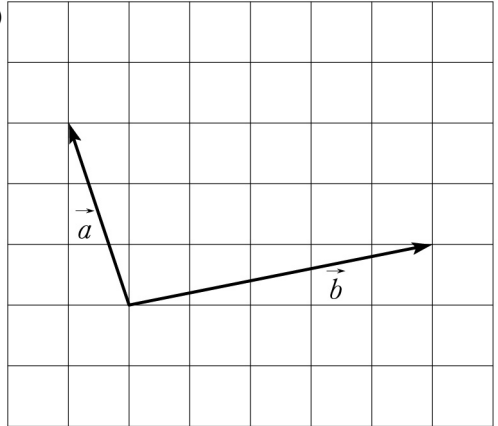


1 下の図で、 $\vec{a}-\vec{b}$ を図示しなさい。

(1)

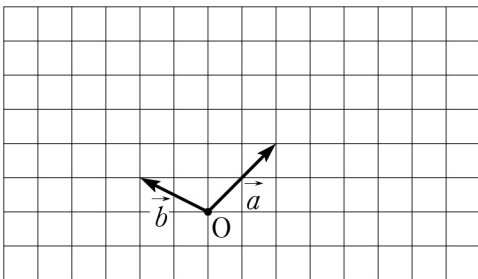
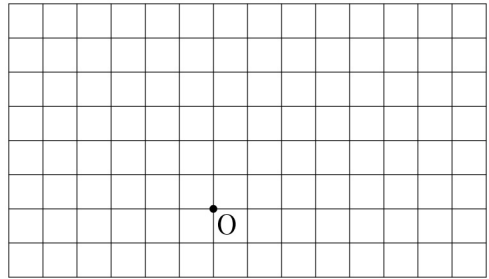
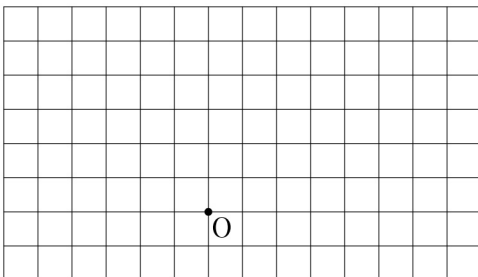
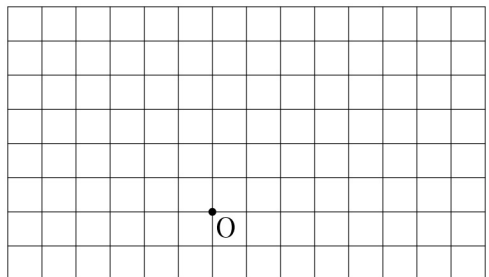


(2)



2 下の図のように、点Oを始点とするベクトル \vec{a} 、 \vec{b} が与えられたとき、次のベクトルをそれぞれ図示しなさい。

● ベクトル \vec{a} 、 \vec{b}

(1) $\frac{3}{2}\vec{a}$ (2) $\vec{a}+2\vec{b}$ (3) $2\vec{a}-\vec{b}$ 

15	ベクトルの計算(3)	年 組 番
	p. 47~48	

1 次の計算をなさい。

(1) $6(4\vec{a})$

(2) $4\vec{a} + \vec{a}$

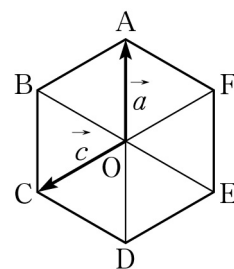
(3) $4(\vec{a} + \vec{b})$

(4) $5(3\vec{a} + 2\vec{b}) + 2(4\vec{a} - 7\vec{b})$

2 右の図の正六角形ABCDEFにおいて、 $\vec{OA} = \vec{a}$ 、 $\vec{OC} = \vec{c}$ とすると、次のベクトルを \vec{a} 、 \vec{c} で表しなさい。

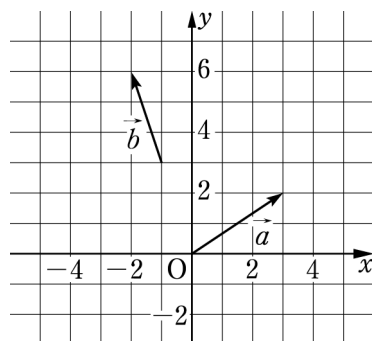
(1) \vec{DF}

(2) \vec{BD}



- 1 右の図のベクトル \vec{a} , \vec{b} について、次の問に答えなさい。ただし、図の座標平面において、 x 軸方向の単位ベクトルを \vec{i} , y 軸方向の単位ベクトルを \vec{j} とします。

(1) \vec{i} , \vec{j} を、それぞれ成分表示しなさい。



(2) \vec{a} を \vec{i} , \vec{j} で表しなさい。

(3) \vec{b} を成分表示しなさい。

(4) \vec{a} , \vec{b} の大きさをそれぞれ求めなさい。

17	成分表示されたベクトルの計算	年 組 番
	p. 53~55	

1 次の2つのベクトルが等しくなるように、 m 、 n の値を定めなさい。

(1) $\vec{a} = (m+2, n-3)$, $\vec{b} = (6, 3)$

(2) $\vec{a} = (m-5, 1)$, $\vec{b} = (4, n-7)$

2 $\vec{a} = (2, -3)$, $\vec{b} = (-1, 2)$ のとき、次のベクトルを成分表示しなさい。

(1) $\vec{a} - \vec{b}$

(2) $2\vec{a}$

(3) $\vec{a} + 3\vec{b}$

(4) $3\vec{a} - 4\vec{b}$

3 $\vec{a} = (3, -2)$, $\vec{b} = (2, 1)$ のとき、 $\vec{c} = (0, 7)$ を $k\vec{a} + l\vec{b}$ の形で表しなさい。

18	ベクトルの内積	年 組 番
	p. 56~57	

1 次の場合について、内積 $\vec{a} \cdot \vec{b}$ を求めなさい。ただし、 \vec{a} 、 \vec{b} のなす角を θ とする。

(1) $|\vec{a}|=1, |\vec{b}|=6, \theta=0^\circ$

(2) $|\vec{a}|=2, |\vec{b}|=\sqrt{3}, \theta=30^\circ$

(3) $|\vec{a}|=5, |\vec{b}|=4, \theta=60^\circ$

(4) $|\vec{a}|=3, |\vec{b}|=\sqrt{2}, \theta=135^\circ$

2 次の2つのベクトル \vec{a} 、 \vec{b} について、内積 $\vec{a} \cdot \vec{b}$ を求めなさい。

(1) $\vec{a}=(4, 3), \vec{b}=(1, 2)$

(2) $\vec{a}=(3, -2), \vec{b}=(4, 5)$

(3) $\vec{a}=(1, 2), \vec{b}=(-5, -3)$

(4) $\vec{a}=(9, 3), \vec{b}=(2, -6)$

19	ベクトルのなす角	年 組 番
	p. 58~60	

1 次の2つのベクトルがなす角 θ を求めなさい。

(1) $\vec{a} = (1, 1), \vec{b} = (3, 3)$

(2) $\vec{a} = (5, 0), \vec{b} = (-1, \sqrt{3})$

2 次の2つのベクトル \vec{a}, \vec{b} が垂直になるような x, y の値を求めなさい。

(1) $\vec{a} = (-1, 2), \vec{b} = (x, 5)$

(2) $\vec{a} = (2, 3), \vec{b} = (-6, y)$

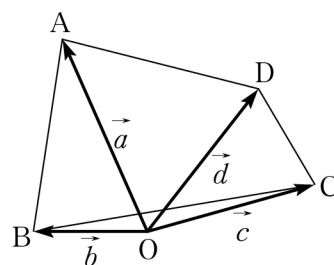
3 $|\vec{a}| = 2, |\vec{b}| = 3, \vec{a} \cdot \vec{b} = -1$ のとき、次の値を求めなさい。

(1) $\vec{a} \cdot (\vec{a} - 2\vec{b})$

(2) $(\vec{a} + \vec{b}) \cdot (\vec{a} + \vec{b})$

20	位置ベクトル	年 組 番
	p. 62~64	

1 4点 $A(\vec{a})$, $B(\vec{b})$, $C(\vec{c})$, $D(\vec{d})$ を頂点とする四角形 ABCDにおいて, 次のベクトルを \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} , \vec{d} で表しなさい。



(1) \overrightarrow{AB}

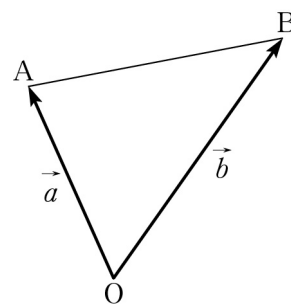
(2) \overrightarrow{DC}

(3) \overrightarrow{CA}

2 2点 $A(\vec{a})$, $B(\vec{b})$ を結ぶ線分 ABを次の比に分ける点 Pの位置ベクトル \vec{p} を \vec{a} , \vec{b} で表しなさい。

(1) 2:5

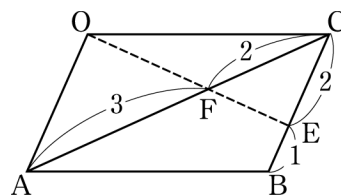
(2) 1:1(中点)



3 $\triangle ABC$ の頂点 A, B, Cの位置ベクトルをそれぞれ \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} として, その重心 Gの位置ベクトル \vec{g} を \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} で表しなさい。

1 平行四辺形 $OABC$ の辺 BC を $1:2$ に分ける点を E , 対角線 AC を $3:2$ に分ける点を F とする。

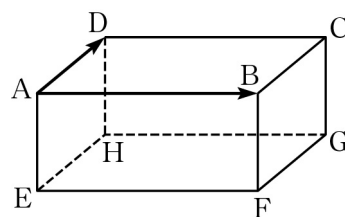
(1) $\overrightarrow{OA} = \vec{a}$, $\overrightarrow{OC} = \vec{c}$ として, \overrightarrow{OE} , \overrightarrow{OF} を \vec{a} , \vec{c} で表しなさい。



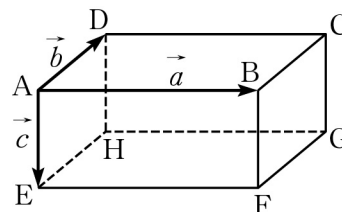
(2) 3点 O , F , E が一直線上にあることを示しなさい。

22	空間のベクトル	年 組 番
	p. 67~68	

- 1 右の図の直方体 ABCD-EFGH において、 \overrightarrow{AD} に等しいベクトルをすべていいなさい。また、 \overrightarrow{AB} の逆ベクトルをすべていいなさい。



- 2 右の図の直方体 ABCD-EFGH において、 $\overrightarrow{AB} = \vec{a}$, $\overrightarrow{AD} = \vec{b}$, $\overrightarrow{AE} = \vec{c}$ とする。次のベクトルを \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} で表しなさい。



(1) \overrightarrow{AH}

(2) \overrightarrow{BH}

23	空間の座標とベクトル	年 組 番
	p. 69~71	

1 次のベクトルの大きさを求めなさい。

(1) $\vec{a}=(2, -1, -2)$

(2) $\vec{b}=(-1, 2, -3)$

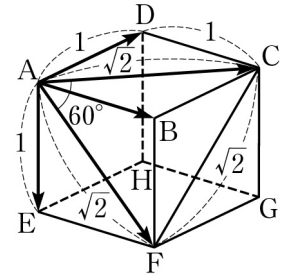
2 $\vec{a}=(2, -3, 0)$, $\vec{b}=(-3, 2, 5)$ のとき, 次のベクトルを成分表示しなさい。

(1) $\vec{a}+\vec{b}$

(2) $\vec{a}-\vec{b}$

(3) $\vec{a}-2\vec{b}$

- 1 右の図のような、1辺の長さが1の立方体 ABCD-EFGHにおいて、次の内積を求めなさい。



(1) $\overrightarrow{AB} \cdot \overrightarrow{AE}$

(2) $\overrightarrow{AC} \cdot \overrightarrow{AD}$

(3) $\overrightarrow{AC} \cdot \overrightarrow{AF}$

- 2 次の2つのベクトル \vec{a} , \vec{b} について、内積 $\vec{a} \cdot \vec{b}$ を求めなさい。

(1) $\vec{a} = (1, 3, -4)$, $\vec{b} = (2, -5, 1)$

(2) $\vec{a} = (2, 1, -3)$, $\vec{b} = (-4, 1, 1)$

25	空間のベクトルの内積(2)	年 組 番
	p. 73~74	

1 次の2つのベクトル \vec{a} , \vec{b} のなす角 θ を求めなさい。

(1) $\vec{a} = (-1, 0, 1)$, $\vec{b} = (-1, 2, 2)$

(2) $\vec{a} = (2, 1, 1)$, $\vec{b} = (-1, 1, -2)$

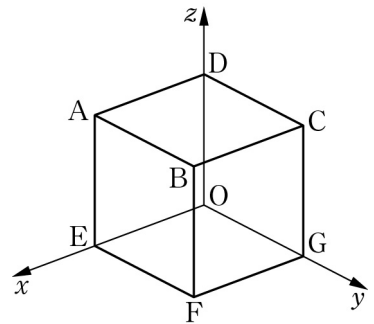
2 次の2つのベクトル \vec{a} , \vec{b} が垂直になるような x , y の値を求めなさい。

(1) $\vec{a} = (x, 5, 2)$, $\vec{b} = (2, 2, 3)$

(2) $\vec{a} = (2, -1, 3)$, $\vec{b} = (1, y, 2)$

- 1 1辺の長さが1の立方体 ABCD-EFGO があり、
 $\vec{O}=(0, 0, 0)$, $\vec{OE}=(1, 0, 0)$, $\vec{OG}=(0, 1, 0)$
である。

(1) \vec{FB} を成分表示しなさい。



(2) $BF \perp OG$ であることを示しなさい。